

### 月平均 500mb 天気図。1989年 1月

(破線は平年からの偏差。単位m)

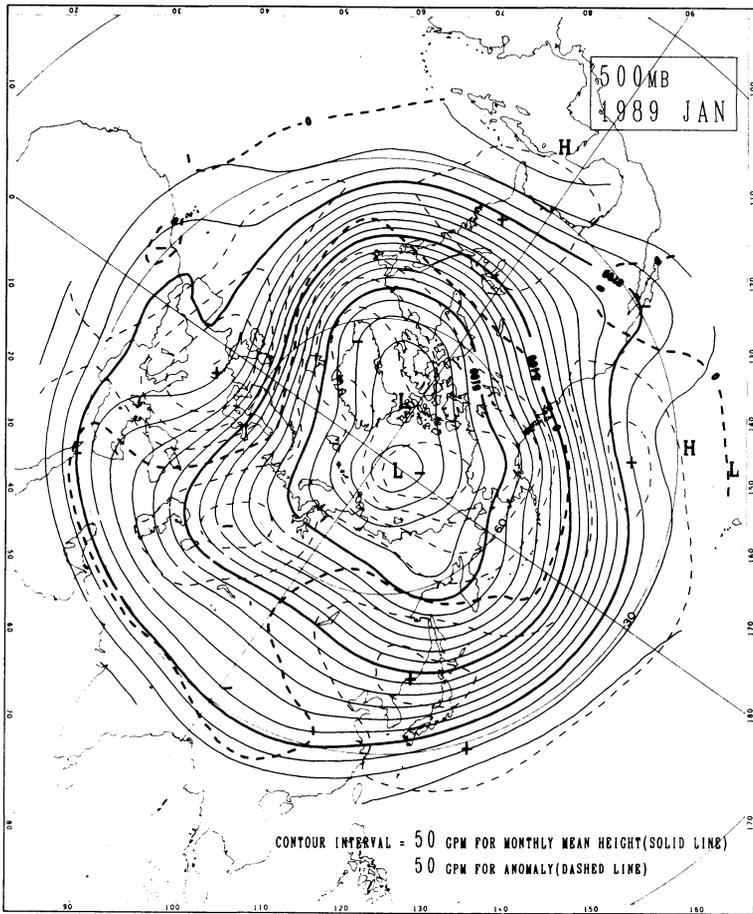


表1 平成1年 1月の気候表

地点名	気温 ℃	偏差 ℃	DT/SD	降水量 ミリ	比率 %	降水 階級	地点名	気温 ℃	偏差 ℃	DT/SD	降水量 ミリ	比率 %	降水 階級
パリ	4.4	1.3	0.5	27	50	2	カサブランカ	14.6	2.2	2.4	46	70	2
ベルリン	3.7	4.2	1.3	12	29	0	ニオロドサヘル	22.8	0.1	0.1	0	0	—
ローマ	6.3	-1.7	-1.0	25	30	0	ブレトリア	—	—	—	—	—	—
アテネ	—	—	—	—	—	—	バンクーバー	3.5	1.2	0.4	148	106	3
モスクワ	-2.1	7.8	1.7	46	148	—	ニューオリンズ	15.7	3.4	1.3	63	64	2
オデッサ	1.8	4.0	1.2	4	14	—	セントルイス	5.1	5.2	1.8	66	132	5
ニューデリー	13.3	-1.0	-0.7	80	320	6	サンフランシスコ	9.1	-0.1	-0.1	32	31	1
カルカッタ	18.6	-1.6	-1.8	1	8	2	ニューヨーク	3.1	2.2	0.8	65	77	3
ボンベイ	24.0	-0.3	-0.4	7	350	5	マナウス	25.6	-0.3	-0.6	280	101	3
ホンコン	15.7	0.3	0.2	24	80	3	リオデジャネイロ	26.2	0.3	0.3	139	101	3
チャンチュン	-11.7	5.2	3.3	7	175	5	ロサリオ	—	—	—	—	—	—
ベキン	-2.0	2.7	2.3	8	267	5	ホノルル	23.6	1.1	1.6	53	55	2
シャンハイ	5.5	2.2	1.6	66	150	4	タヒチ	26.6	0.6	0.8	153	36	2
バンコク	28.0	1.9	1.5	29	322	5	ダーウィン	—	—	—	—	—	—
マニラ	27.0	1.6	2.0	19	106	4	キャンベラ	18.1	-2.1	-1.9	23	37	2

## 1月の世界の天候

1カ月平均北半球500mb高度場を見ると、中緯度帯は正偏差におおわれているところが多く、特にヨーロッパと東アジア域には強い正偏差が現れている。これは、半月平均で見ても同じようなパターンが続いており、いろいろな変動の重ね合わせの結果ではなく、準定常的パターンである。

## ① 日本・中国北東部の高温

日本から中国北部、シベリアにかけて高温となった。日本では1月の月平均気温の極値を更新したところも多かった。東京でも極値を更新し8.1°C(平年差+3.4°C)であった。シベリアでは11月から高温が続いているが、高温の程度は小さくなってきている。

## ② 中国・西日本の多雨

中国、韓国から西日本にかけて数カ月続いていた少雨から一転して多雨となった。

## ③ 北欧の高温多雨(雪)

東アジア域と同じく、500mb高度場の正偏差に対応してヨーロッパロシアから、北欧にかけて高温となった。白ロシアやウクライナなどの地方では作物を保護するはずの積雪が融けてしまったため、今後寒気が入った場合の枯死の危険が増した。北欧ではノルウェーを中心に平年の2倍以上の降水があるなど多雨(雪)となった。

## ④ ヨーロッパの少雨

ヨーロッパは広い範囲で少雨となった。特にイタリアでは北部を中心に土壌の乾燥が深刻になっている。また地中海をはさんでアフリカ北部のアルジェリアやチュニジア北部でも少雨となった。

## ⑤ サヘル・アフリカ東部の低温

アフリカ西部では11月からの低温傾向が続いている。ニジェールのヌギグミで18.3°C(-2.8°C)。またスーダン、エチオピアからサウジアラビアにかけても低温となった。エチオピアのアジサブバで14.0°C(-2.1°C)。

## ⑥ アメリカ合衆国東部の少雨

東部大西洋岸を中心に少雨となった。ボストンで15mm(平年比15%)等。

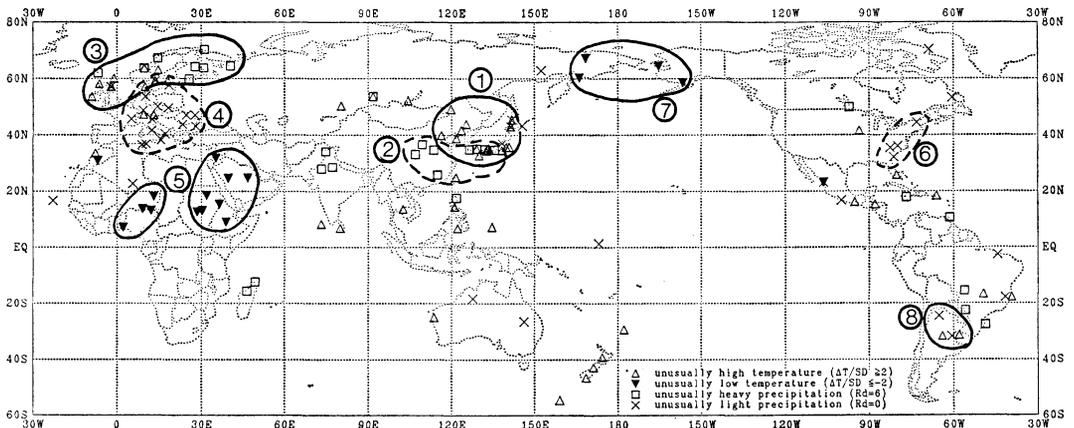
## ⑦ アラスカ・東シベリアの低温

月の後半アラスカ・東シベリアに寒気のはいり、最低気温の記録を更新したと伝えられた。アメリカ合衆国西部では、先月に引き続き低温傾向だった。

## ⑧ アルゼンチン北部の高温少雨

アルゼンチン北部では高温の状態が続いた。ブラジル南部は一転して多雨となったが、アルゼンチン北部では少雨の状態が続いている。

(長期予報課 高野清治)



1989年1月の世界の異常天候分布図

図中の番号は、本文中の番号と対応している。

△: 高温 ▽: 低温 LFD/JMA  
□: 多雨 ×: 少雨 .1989)

## 1989年1月の気候表の説明

降水階級は、1931—1960年のデータに基づく五分位値。0は最小値より小さい場合、6は最大値より大きい場合。